



令和4年6月27日
一般社団法人家畜改良事業団

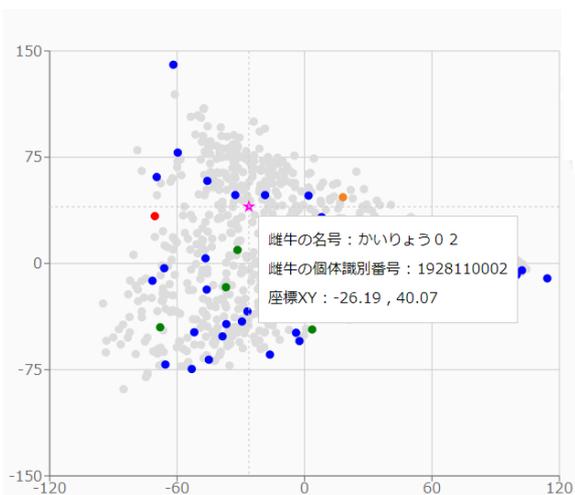
肉用牛ゲノミック評価受託サービスにおける 相対的遺伝的距離散布図の提供の開始

家畜改良事業団（理事長 伊地知俊一）は、繁殖雌牛向け肉用牛ゲノミック評価受託サービスにおいて令和4年7月20日（水）より相対的遺伝的距離散布図の提供を開始することにしたのでお知らせいたします。

当団では平成27年度から繁殖雌牛を対象にした枝肉6形質のゲノミック評価を開始後、令和元年9月からは脂肪酸組成2形質のゲノミック評価を追加し、令和2年12月からは肉用牛ゲノミック評価 Web 情報提供サービス（*G-Eva*）（※）の運用を開始しています。

近年、黒毛和種においては系統間交配が進み、従来からの父系による系統では、分類が難しく、交配相手との血縁関係も把握が困難な状況になりつつあります。一方、ゲノミック評価に用いられる DNA 情報を利用することによって、血統情報による従来の血縁関係とは別に、実際の DNA 情報に基づいた相対的遺伝的距離（血縁関係）が算出できるようになりました。

そこで今回、*G-Eva* 上において、ゲノミック評価対象個体および当団供用種雄牛について、相対的遺伝的距離を散布図として無料提供することとします。これにより *G-Eva* 上で牛群の遺伝的距離を二次元の散布図として表示し、交配候補の種雄牛との位置関係も一目で把握できるようになります。また、窓口団体等の畜産関係団体等についても *G-Eva* はご利用できますので、地域の遺伝的多様性の把握等が容易になります。



※*G-Eva*: 当団ゲノミック評価を実施した方がアクセスでき、スマートフォン、パソコン・タブレットから無料で利用できる Web アプリ。利用申込はゲノミック評価申込窓口を通じて受付けます（既にご利用頂いている方は自動的に提供されます）。

<お問い合わせ先>

一般社団法人 家畜改良事業団
家畜改良技術研究所
群馬県前橋市金丸町 316
担当 遺伝検査部
塗本 雅信（ぬりもと まさのぶ）
TEL : 027-269-2441
FAX : 027-269-9331
E-mail : nurimoto@liaj.or.jp

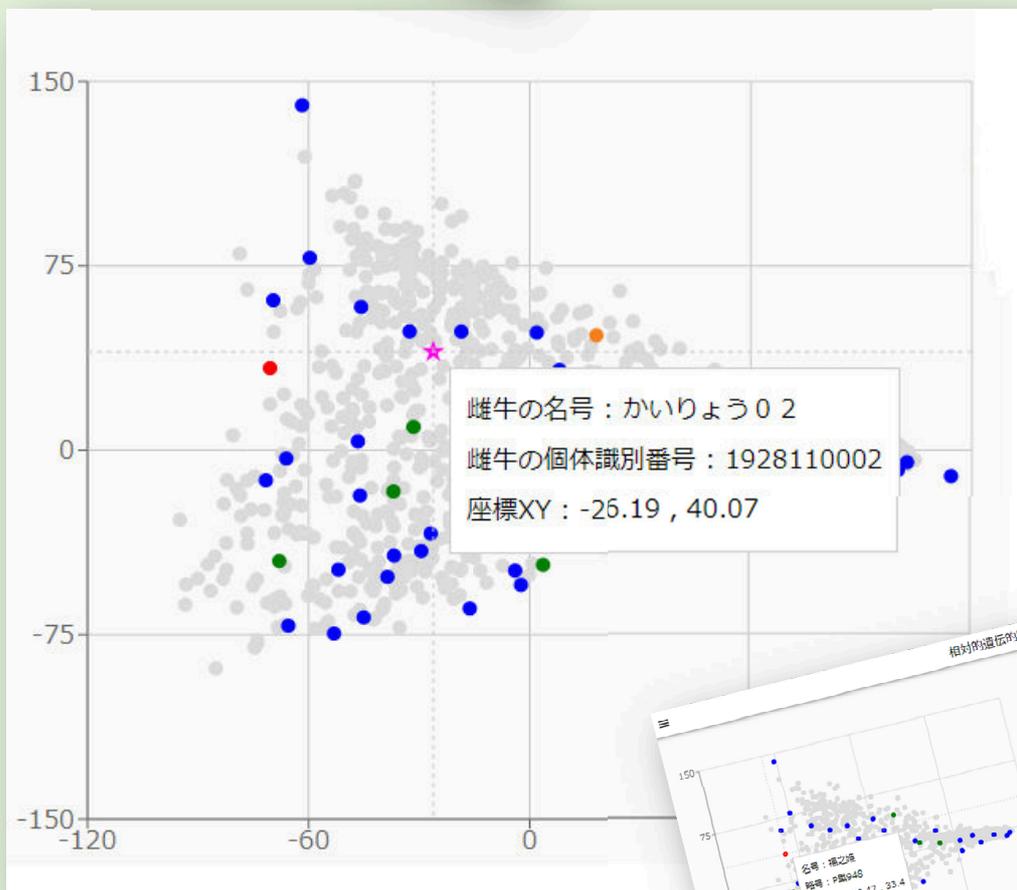
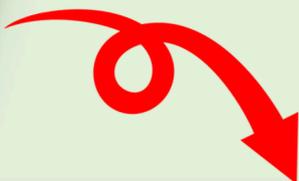


相対的遺伝的距離散布図

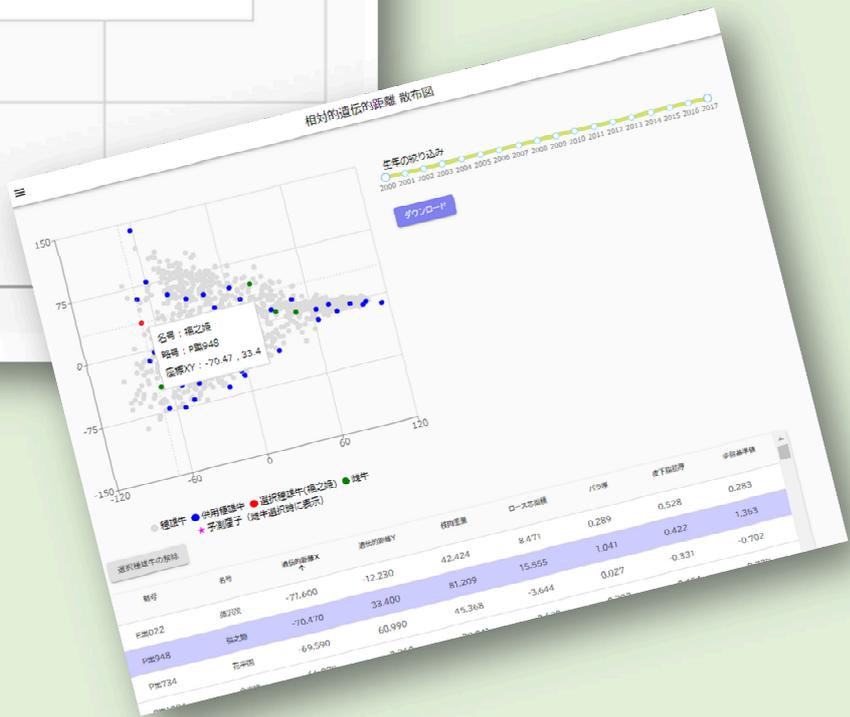
2022.7. 20追加!



種雄牛案内で参考情報として掲載されている散布図に自分の雌牛を表示できます。



雌牛と種雄牛との相対的遺伝的距離、さらにその予測産子の位置が表示できます。



G-Eva®を利用されている方であればどなたでも利用できます。